

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	ICU 病棟におけるドレーン・チューブ類の自己抜去と自己抜去危険度の相関関係調査
研究責任者 (所属科名)	河野 朱莉 (看護部 ICU 病棟)
本研究の目的・意義	ICU 病棟におけるドレーン・チューブ類の自己抜去と自己抜去危険度の相関関係を調査することにより、自己抜去危険度の改善に繋げ、ICU 病棟における患者の安全性を向上させるため。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 研究期間 倫理委員会承認後～2025 年 3 月 対象期間 2023 年 4 月～2024 年 3 月
該当資料・データ	☆対象となる患者様 2023 年 4 月～2024 年 3 月に当院 ICU に入院していた生命維持に関するドレーン・チューブ類が挿入されていた患者。 ☆利用する情報 入院中の自己抜去の有無、生命維持に危険を及ぼすと判断される対象のドレーン・チューブ、自己抜去危険度スコアシート
個人情報の取り扱い	得られたデータを記録し、研究結果として公表する際、個人が特定される情報は削除し、研究独自の符合（例 1.2.3……a.b.c…）をつけて仮名化を行いプライバシーの保護を遵守する。得られたデータや個人情報は外部に漏洩しないよう外部アクセスできないパソコンで管理を徹底する。データの保管期間は研究終了後 1 年間とし、期間終了後に消去する。
共同研究機関	該当なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係ににある企業等はありません。
お問い合わせ先	担当者：河野 朱莉 (ICU 病棟) 内線 9435
備考	